

令和5年 沖縄全戦没者追悼式

6月23日は「慰霊の日」です。

県では、先の大戦で犠牲となった戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を希求する「沖縄のこころ」を発信するため、糸満市摩文仁の平和祈念公園で「令和5年沖縄全戦没者追悼式」を開催しました。

1. 沖縄全戦没者追悼式

式典には、来賓の岸田内閣総理大臣、細田衆議院議長、尾辻参議院議長、また4年ぶりに一般参列者もお迎えし、約4,000人が参列しました。式典では、追悼のこぼ、平和宣言、「平和の詩」の朗読や来賓のあいさつなどがありました。

また、式典終了後は、4年ぶりに一般焼香が行われ、参列者の方々は戦没者のみ霊に手を合わせ、戦没者の追悼と恒久平和を祈念されました。

2. 追悼のこぼと来賓あいさつ

沖縄県遺族連合会の宮城篤正会長は、追悼のこぼで、「今後二度と「戦没者遺族を出さない」という強い信念をもってこれからも活動を続けてまいります。」と述べられました。

また、来賓あいさつの中で、岸田内閣総理大臣は、「世界の誰もが平和で心豊かに暮らせる世の中を実現するため、これまでの

歩みを貫き、不断の努力を重ねていくことを、改めて、み霊にお誓いいたします」と述べられました。細田衆議院議長及び尾辻参議院議長も戦没者の追悼と平和に対する思いを述べられました。

3. 平和宣言と平和の詩



玉城知事は、平和宣言において、戦争体験者が語り継いでくれた沖縄戦の実相と教訓を胸に刻み、あらゆる戦争を憎み、二度と沖縄を戦場にしてはならないと決意を新たにするとともに、対話による平和外交が求められていることや、私たち一人一人が平和について考え、沖縄から世界へ平和のバトンをつなげていくことが重要であると発信しました。

私立つくば開成国際高等学校3年生の平安名秋さんは「今、平和は問いかける」と題して、「先人達が紡いできた平和を 次は私達が紡いでいこう そして世界に届けていきたい 平和を創り 守っていくこの沖縄の『チムグクル』を」と戦争で兄を亡くした祖母の涙を前に平和とは何かを考え、過去から学び未来へと語り継ぐ決意をした詩を朗読しました。

問い合わせ 保護・援護課 電話：098-866-2428 FAX：098-866-2758

離島の困りごとを一緒に解決！ 新しい観光体験型モニターツアー「島まる」参加者募集中

島まる ボランティアツアー「島まる」の参加者を募集しています！

令和5年7月から、県民を対象とした新しい観光体験型モニターツアー「島まる」への参加者を募集しています。

イベント運営支援やビーチクリーンなど、人手不足で解決できない離島の困りごとを解決しながら、離島の魅力に触れられるボランティアツアーです。令和5年度は、ツアー費用の7割を助成します。



伊江島ゆり祭りに向けた球根の植付けの様子

ツアーの詳細・お申し込み方法はここから

島まる公式ホームページでは、随時ツアー情報を掲載いたします。

お申し込みも、公式ホームページから受付ますのでご確認ください。

島まる公式ホームページ：<https://shima-maru.net/>

島まる公式ホームページ



参加に際しての確認事項

- ① 県内に住所および居住実態を有する方が対象です。
 - ② 中学生以上18歳未満は、参加にあたり保護者の同意が必要です。
 - ③ 小学生以下は、保護者同伴により参加が可能です。(助成対象外)
 - ④ ツアー参加後、アンケートにお答えいただく必要があります。
- ※各離島から参加される場合、本島までの移動にかかる航空券・船舶乗船料について離島割引額を上限に往復分全額助成いたします。

ツアーに関する問い合わせ先について

- お問い合わせにつきましては、メール受付のみの対応となりますので、島まる推進事業事務局メールアドレスからお問い合わせください。

〈島まる推進事業事務局メールアドレス: info@shima-maru.net〉

問い合わせ 地域・離島課 電話：098-866-2370 FAX：098-866-2068

